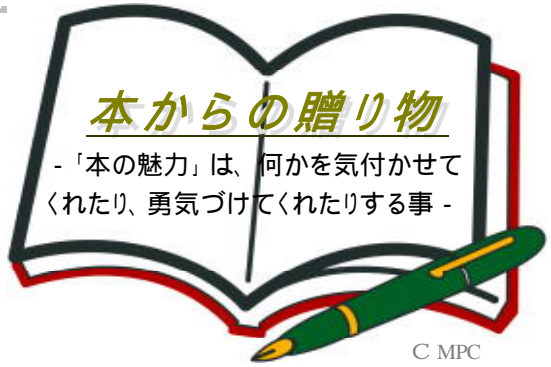


今回は、素敵なお話と
というよりはマスコミに
騙されないようにする為
の知識本です。創刊号で
も多数紹介致しました
がその後もどんどん新し
い本が出て来ています。
あなたの知らない真実が
手を伸ばせばすぐそこに
あるのです。



C MPC

ネットvsマスコミ！ 大戦争の真実



西村幸祐
[激論ムック]
定価 ¥1,200(税込)

不祥事続きのマスコミへNO！
ネットの逆襲

ネット言論が、左傾した既存メディア
と対立し始めたのは、02年の日韓共催、
ワールドカップからです。
04年頃からは、テレビ・新聞などの既存
メディアから、ネットへの攻撃が露わに
なりました。
どうして、マスコミはネット世論を敵視
するようになったのでしょうか？
それは、この数年間、ネット上で、既存
メディアの捏造・歪曲・偏向報道から、
既得権益や利権までもが、次々と検証さ
れ、明らかにされてきたからなのです。
それは、ネットで自由に情報を得て発言
する人々たちからの既存メディアへの反乱
だったのです。

反日マスコミの真実 - 2009



西村幸祐
[激論ムック]
定価 ¥1,200(税込)

メディアの情報支配へ
反乱が始まった！

現在の日本の最大の危機は、マ
スメディアが全く機能してない
ところ です。08年も、既存メデ
アの多くは、偏向・捏造・歪曲報

この本は、ネット対マスコミの
対立の歴史や構造を説明し、ネッ
トとマスコミの将来の姿までを予
測しています。
「あるある大事典！」や「朝ズバ
ッ！」だけでなく報道番組で捏造
・偏向報道を垂れ流している左傾
テレビ局や新聞を徹底批判してい
ます。同時に、ネットの問題点も
指摘している所が良心的です。

道を垂れ流しました。しかも捏造や偏向以前に、国民に知られて困る情報を隠蔽し、徹底的な情報統制を行う傾向が多くなっているのです。反日マスコミは、ある種の情報を全く報道しないのです。

たとえば、毒餃子問題の真実、チベット蜂起の実態、長野市聖火リレーでの中国人留学生の日本人への暴行と中国人の暴力行為を黙認した警察権力の恐怖。

さらに、胡锦涛来日時の東京での抗議活動、北京五輪のマイナス情報、民主党や小沢代表のマイナス情報、さらに田母神前空幕長の国会証言の封殺、国籍法改正案の危険性…。

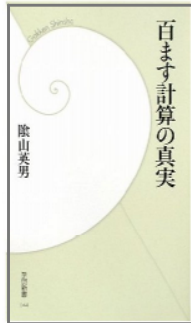
これらの情報を徹底的に封殺して、報道しても偏向フィルターで情報操作を行っています。

信じられないでしょうが、中国共産党並みの情報統制がなされているのです。

この本では、そんな反日マスコミ

を徹底分析しています。テレビがあまり喜ばない側の評論家達や、ネットでの有名なブロガーなどが反日マスコミの実態を告発しています。海外からもネットの人気者、「テキサス親父」が特別寄稿しています。「反日マスコミ」シリーズの第3弾です。

百ます計算の真実



教育の常識、8割は間違っている！

「経済格差＝教育格差」「子ども達は史上最悪に荒れている」「日本の教育は改革が必要」など、マスコミ発の教育の常識の8割は間違っている！子どもの学力低下に効

陰山 英男

[学研新書]

定価 ¥777(税込)

果絶大と大ブームになった「百ます計算」の立役者が語る、学力低下問題の真実と、本当に効果的な対策が読めます。また陰山氏は、「マスコミ報道を鵜呑みにする」とほど危険なものはない！」と言っています。マスコミはこぞって「日本の子どもの理科離れ」を報じていましたが、そんな中、1年に4人も日本人のノーベル賞受賞者が出ました。それを受けて、あちこちの科学館で催されたノーベル賞関連の企画は満員。目を輝かせる子ども達の姿を見かけることができました。本当に子ども達は理科に魅力を感じていないのでしょうか？

陰山氏は「勉強とは子供の好奇心を高める事と、好奇心を形にする時に必要な基礎基本の定着、両方がないと駄目だ。」と言っています。教育現場への叱咤激励・勉強の方法論から親の心掛けまで、教育で悩むお母さん必見の著です。

本からの贈り物

